



2016年8月31日付

## 基準価額の推移



## 分配実績

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)
0円	0円

## ファンドのデータ

基準価額	11,812円
純資産総額	4,692百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用」をご覧下さい)。  
※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

## ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	52.2%	▲24.9%
現金等	47.8%	24.9%
構成銘柄	52社	▲3社

## 基準価額の騰落率

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
▲1.36%	▲5.65%	10.83%	▲8.76%	18.12%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## チーフポートフォリオマネージャーより

### 受益者の皆様へ

8月も株式市場の下落リスクに対応するために株式等組入比率をダイナミックにコントールしました。8月末の同比率は、7月末(77.1%)よりもさらに約25%引き下げて52.2%にしました。

月末基準では運用開始から過去最低の水準です。従前よりお伝えしている通り、2016年は様々なリスクイベントが顕在化する可能性があるため「攻めの年」ではなく、中長期目線において絶好の『仕込みの年』となると考えています。逆に2017年以降はこうした霧が晴れていくことで、今年に仕込んだ株式が大きく飛躍していく見通しを持っています。

「ザ・2020ビジョン」においては引き続き、中長期目線で変化に着目した企業を厳選してまいります。今後ともよろしくお願ひいたします。



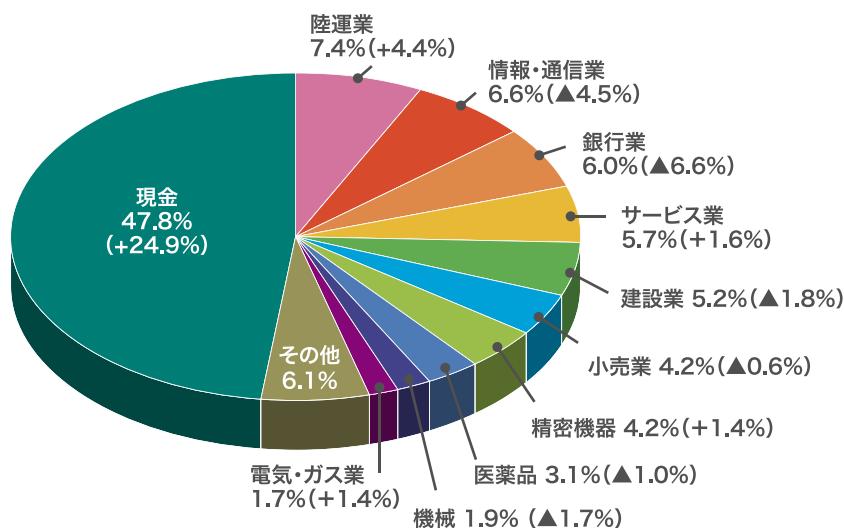
チーフポートフォリオマネージャー 糸島 孝俊

## 市場概況

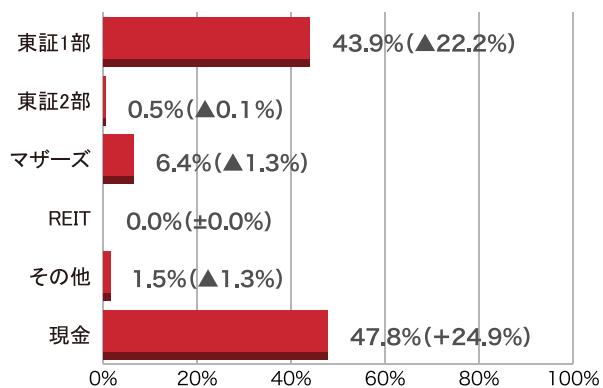
8月初は欧米株安や原油安、円高などにより下落して始まりましたが、4日の英中銀による金融緩和決定や、5日の米雇用統計が市場予想を大幅に上回ったことなどから、日経平均株価は大きく上昇しました。15～18日にかけては急ピッチに進む円高により一時下落、その後はイエレンFRB議長のジャクソンホール講演を控えて一進一退の動きとなりました。同講演後、フィッシャーFRB副議長の発言から利上げ観測が高まり、31日には日経平均は16900円程度まで上昇しました。

8月のTOPIX月間リターンは0.51%の上昇、日経平均は1.92%の上昇となりました。

## 業種別構成比 ( )内は前月比



## 市場別構成比 ( )内は前月比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

## 運用状況

### ◎8月の主な投資行動

株式等組入比率については8月も前月に引き続き機動的に変化させました。月初の下落時には陸運業などを買い増すことで7月末に77.1%だった同比率を85%まで引き上げました。その後、英中銀の金融緩和や米雇用統計がよかつたことなどを受けて、日経平均が月間最高値(8/12)をつけた局面では、銀行業などを一部売却することで同比率を60%まで一気に引き下げました。これによって、中旬にかけてドル円が99円台まで円高になったことによる株価下落の影響を軽減することができました。月末のジャクソンホール講演を直前に控えて手仕舞い売りが広がる中、同比率を引き上げ70%弱としました。同講演後、FRB副議長フィッシャーの発言から利上げ観測が高まり、31日に日経平均が16900円程度まで上昇した局面において、銀行業や情報通信など値上がりした株式を中心に一部売却し、8月末の同比率は52.2%としました。

### ◎8月のファンド月間リターンとその要因

8月の月間リターンは1.36%の下落となりました。主な要因は先月末より組入比率を引き上げていた情報通信や陸運業、サービス業などが下落したことなどによるものです。なお、当ファンドにベンチマークはありませんが、TOPIXは0.51%上昇、日経平均は1.92%上昇となりました。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

## 組入上位5銘柄の紹介

(2016年7月29日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
三菱UFJフィナンシャル・グループ		国内最大の金融グループ。三菱東京フィナンシャル・グループとUFJグループの経営統合により誕生。中長期で、世界に選ばれる信頼のグローバル金融グループを目指す。共有する値観は「信頼・信用」、「プロフェッショナリズム」と「チームワーク」、「成長と挑戦」。
銀行業	8.0%	
三井住友フィナンシャルグループ		3メガバンクの一角で、銀行業務を中心に、クレジットカード業務、リース業務、情報サービス業務、証券業務などのさまざまな金融サービスにかかる事業を展開。経営方針は、最高の信頼を得られ世界に通じる金融グループを目指す。
銀行業	4.7%	
新日鐵住金		国内の粗鋼生産では首位。2012年に旧新日本製鐵と旧住友金属工業が経営統合して誕生。自動車鋼板を中心とした板材に強い新日鐵と鋼管類に強い住友金属工業のシナジーを追求。市場が成熟している国内ではコスト削減を継続、海外ではインドなどの成長市場に布石。
鉄鋼	4.2%	
セブン&アイ・ホールディングス		変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透しており、オムニチャネル、セブンイレブンの大量出店、北米でのコンビニ買収戦略、などでさらなる高みを目指している。コンビニの中で、同社にぴったりくる表現として、「ダントツセブン」、「流通革命の中で、良いポジショニング」。
小売業	3.5%	
日本電信電話		国内通信最大手グループの持株会社。NTT東・西、NTTデータ(データ通信やシステム構築のシステムインテグレータ)、NTTコミュニケーションズ(データセンタ、セキュリティなどICTソリューションの提供)、などを子会社に持つ。グローバルIT・クラウド事業を拡大させる戦略。
情報・通信業	3.0%	

- 組入上位5銘柄については、開示基準日がその他の情報と異なります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 比率は純資産総額を100%として計算しております。

## 未来予想図～20-20vision～

ポケモンGOは今年7月初めから米国などの海外、7月22日に日本でも配信が始まりました。8月初めには1億ダウンロードを達成、一日の売上は10億円とも言われ、世界中で大ブームになっています。このゲームが空前のヒットになった理由は、

- ①ポケモンという元々世界中の幅広い世代から支持されているキャラが活躍するゲームであること、
- ②AR(拡張現実)という目新しい技術を使った現実の世界にあたかもポケモンが本当にいるかのような体験ができること、
- ③自分自身の歩行によってポケモンを捕獲、育成していくという課金に頼らない仕組み、
- ④最後にこれら3つの要素を融合させたゲーム設計があったからであると、専門家は分析しています。

株式市場では、任天堂を含むゲームメーカーや電子機器メーカーなどがAR(もしくはVR)関連ということで大いに注目されましたが、当ファンドが見据える5-10年後の世界において、今後注目すべき企業はまだ他にも多数あると考えています。

例えば、これらの技術がゲームという枠組みを越えて、日々の生活になくてはならない存在になった時、持続的に収益を上げる仕組みを構築できる企業があれば、魅力的な投資先と言えるのではないでしょうか。今月から始めた『未来予想図』をわかりやすく説明する動画(受益者限定)を配信いたします。

弊社より受益者の皆様へお送りしたメールに記載されているURLより動画にお進みください。今後ともよろしくお願ひいたします。



シニアアナリスト兼ポートフォリオマネージャー 鎌田 聰

## POINT<9月8日(日本時間)から、いよいよ、リオ・パラリンピックが開幕!>

コモンズ投信では、「ザ・2020ビジョン」を通じて、パラリンピック関連(障がい者スポーツ)のチャレンジャーを応援しています。  
[\(<http://www.common30.jp/fund2020/point.php>\)](http://www.common30.jp/fund2020/point.php)

第1回応援先として(特)日本視覚障害柔道連盟(<http://judob.or.jp/>)を選ばせていただき、こちらの月次レポートでは毎月、同連盟と連携して視覚障害柔道のご紹介をさせていただいている。

今回のリオパラリンピックでは、多くの選手の活躍が期待されています。代表選手たちは既に無事ブラジル・リオデジャネイロに到着し、試合に向けて各自最終調整を行っているそうです。連盟のHPやFBでは随時情報が提供されていますので、是非ご覧ください。

<http://judob.or.jp/>

また日本財団パラリンピックサポートセンターのHPでは、他のパラリンピック競技についても知ることができます。テレビ放映の案内なども行っていますので、ぜひ併せてご覧いただき、一緒に応援しましょう!<https://www.parasapo.tokyo/>



POINT担当 馬越 裕子

## お知らせ

### ○Pick up!セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧下さい。

<http://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名	日付	時間	場所
ザ・2020ビジョンファンド説明&運用報告会	10月15日(土)	13:30~15:00	福岡県福岡市(アクロス福岡)
	10月19日(水)	19:00~20:30	石川県金沢市(石川県女性センター)
	10月22日(土)	13:30~15:00	愛知県名古屋市(オフィスパーク名駅プレミアホール)
ザ・2020ビジョン運用報告会	10月16日(日)	13:30~15:00	大阪府大阪市(AP大阪梅田茶屋町)
	10月21日(金)	12:30~14:00	東京都新宿区(船井セミナールーム)
日本株ファンドで成功する長期投資入門 (ザ・2020ビジョン入門セミナー)	11月22日(火)	19:00~20:30	東京都中央区(カフェサルバドルビジネスサロン)
	11月23日(水)	13:30~15:00	大阪府大阪市(エルおおさか)

### ○糸島孝俊メディア出演情報

日付	時間	メディア	備考
9月15日(木)	22:00~23:00	BSジャパン「日経プラス10」	インザマーケットのコーナーに生出演
9月21日(水)	5:45~6:40	TV東京「モーニングサテライト」	今日の日本株見通しに電話出演
9月29日(木)	22:00~23:00	BSジャパン「日経プラス10」	インザマーケットのコーナーに生出演
9月30日(金)	6:40~7:50	BSジャパン「日経モーニングプラス」	ゲストコメンテーターとして生出演

## 販売会社一覧

販売会社名称	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
楽天証券(株) 金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
(株)SBI証券 金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○		○	
マネックス証券(株) 金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
(株)静岡銀行 登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
エース証券(株) 金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				

## II ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## II ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## II お申込みメモ

信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間／平日 午前9時～午後5時) <b>03-3221-8730</b>	■ウェブサイト <a href="http://www.common30.jp/">http://www.common30.jp/</a>
---------	---	--

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘的目的で作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会

コモンズ投信株式会社  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階